

北九州市民の会ニュース

3.19 平和をあきらめない北九州ネットが集会・パレード

安保関連法の廃止を求める集会・パレードが、リバーウォーク噴水公園で開催、270名ほどの参加でした。

毎月19日の集会ですが、3月19日は、土曜日で、お昼の14:00~15:30に集会とパレードとなり、明るく、暖かいイベントとなりました。



3月20日福岡県民大集会開催

3月20日13時から福岡冷泉公園にて、「戦争法を廃止し いのちとくらしを守る 福岡県民大集会」が開催され、約2,500人の方々が結集しました。

アピールでは、「平和安全保障関連法」は、集団的自衛権を行使し、アメリカと一緒に軍事作戦を行うことを可能にする憲法違反の法律、「戦争法」だと始まり、その廃止を強く要求していくこと、沖縄問題のたたかいに連携していくこと、「原発ゼロ」は、安全な未来のために必要なこと、非正規の格差と貧困問題、消費税やTPPなどから、県民の生活を守る運動とともに立ち上がることを呼びかけました。

文責：前田一樹



北九州市民の会ニュース

設楽博己氏(東大教授) 城野遺跡講演会開催 遺跡保存を願う大勢の賛同者が 会場を埋め尽くす

3月26日(土)14時から16時、北九州市立生涯学習総合センター3階ホールで、設楽博己氏(東大教授)による城野遺跡「石棺墓絵画の謎を解く - 節分祭豆まきの起源 - 」と題した講演会が開催されました。多くの学識者や城野遺跡を守りたいという思いを持った方々で会場は埋め尽くされました。

城野遺跡の石棺墓絵画の方相氏とは、大晦日や節分に行われる追儺(ついな)式、即ち鬼やらいの時に魔や鬼を払う為に出てくる神様、或いはその神様に扮装する役目の人々の呼称で、子どもを守る役目が明確に表れているのが、城野遺跡の「方相氏」という話でした。

城野遺跡は、四つ目で盾と戈をもって豆まきをする方相氏が子どもの石棺に描かれた貴重な遺跡だという事を改めて感じました。

文責：前田一樹



玄海原発訴訟原告団学習会 40名参加

恒例の原告団学習会が、3月29日(火)開催され、40名が2つの学習報告を熱心に聞き入り、討論しました。

第1報告 池上遊弁護士

「大津地裁・高浜原発運転差止決定について」

第2報告 棚次奎介名誉教授(北九大)

「電力自由化で気をつけること」

なお、棚次報告は、「くらしと福祉」4月号に掲載されてます。池上報告は次号(5月号)に掲載予定です。



今後の予定

- 映画「15歳の夏」
日時：4/6(水)14:30~
場所：ウェルとばた
- 憲法連続講座 講師：朝隈弁護士(黒崎合同)
日時：4/9(土)14:00~
場所：市立生涯学習総合センター
- 女性の会主催：安保法制廃止街頭宣伝行動
日時：4/10(日)14:00~
場所：小倉駅デッキ
- 戦争法廃止街宣・集会
日時：4/19(火)18:00~
場所：小倉駅デッキ
- さよなら原発金曜行動
日時：毎週金曜日 18:00~19:00
場所：小倉駅デッキ
- 秘密保護法・集団的自衛権行使反対!土曜行動
日時：隔週土曜日 11:00~12:00
場所：小倉駅デッキ